

# 17. Uni-Voice事業企画株式会社 耳で聴くWebサイト

---

# Uni-Voice事業企画株式会社 耳で聴くWebサイト

<p>機器・サービスの概要</p>	<p>視覚障がい者や、盲ろうの方でも簡単に操作できる音声読上げ形式のWebサイトです。</p>
<p>機器・サービスの機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 通常のWebサイトは目で見えて操作することを前提としているため、視覚に障がいのある人にとっては操作が複雑で、必要な情報にたどり着くのが難しいという課題がありました。</li> <li>✓ 耳で聴くWebサイトは、視覚に障がいのある人でも簡単にアクセス・操作できるよう設計されたWebサイトです。ニュースサイトや自治体のホームページなど、日常生活に欠かせない大切な情報を、自分のタイミングで自分で取得することができます。</li> <li>• 耳で聴くWebサイトは既存のWebサイトの情報を利用して、簡単に作成することができます。</li> <li>✓ 既存のWebサイトの情報を利用して別サイトを作成するため、①通常サイトと視覚障がい者向けサイトを無理に混在させる必要がない、一方で、②視覚障がい者向けのWebサイト作成に大きなコストをかけないで済む、という2つのニーズを同時に満たすことができます。</li> </ul>
<p>情報アクセシビリティの配慮内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スクリーンリーダーに完全準拠し、点字ディスプレイを介して盲ろうの方も利用可能。</li> <li>• 弱視の方に配慮したUI設計として、押しやすく十分なコントラストを確保したボタンを採用。テキストサイズや読み上げ速度も、ボタン操作のみで調整可能。</li> <li>• すべてのサイトを共通UIで構成し、知りたい情報に迷わず素早くアクセスできる設計。</li> <li>• 問い合わせのしやすさに配慮し、Webサイト内のURL・電話番号・メールアドレスは自動でハイパーリンク化。</li> </ul>
<p>問合せ先</p>	<p><a href="https://www.uni-voice.co.jp/contact-us">https://www.uni-voice.co.jp/contact-us</a></p>

既存のWebサイトから音声読上げ形式のWebサイト「耳で聴くWebサイト」を作成

企業や自治体のホームページ、商品情報サイトや自治体が発行する防災ガイドなども耳で聴くWebサイトにすることができます。

↓ポータルサイトはこちら(耳で聴くWebサイトを集約した一覧サイト)

<https://site.uni-voice.biz/portal/reading-hp>

## 【既存のWebサイト】

## 【耳で聴くWebサイト】

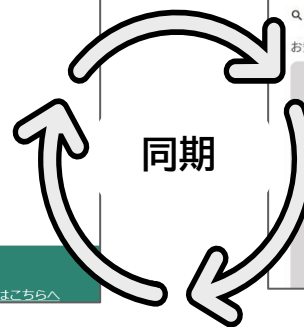
最新のニュースとお知らせ

- 2026年2月10日 広島市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。
- 2026年2月10日 富士市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。
- 2025年12月11日 中日新聞に「耳で聴くハザードマップ」が紹介されました (2025年12月4日)
- 2025年12月8日 山梨県視覚障害者福祉協会主催「音声コード・耳で聴くハザードマップ講習会」を実施しました。
- 2025年12月1日 年末・年始休業のお知らせ 休業期間2025年12月26日(金)午後12時～2026年1月6日(火)
- 2025年10月27日 秋田市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。
- 2025年10月27日 第29回全国盲ろう者大会 in 宇都宮にて、Uni-Voice Blindアプリをご紹介しました。
- 2025年9月22日 東京都練馬区にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。
- 2025年9月1日 鳥取県米子市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。
- 2025年8月27日 横浜市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。

記事一覧を見る

音声コードUni-Voiceの事例紹介

過去の事例紹介はこちらへ



JAVISの音声ニュース



All U Need is Uni-Voice

視覚に障害をお持ちでWEBページの閲覧にお困りのかたへ。JAVIS(日本視覚障がい者協会)で確認いただけます。以下の一覧からお好きなタイトルの音声コード画像をクリックし読み上げます。スマートフォンをお使いのかたはユニボイスブラインドアプリ(iPhone)を使用することができます。本ページに関するお問合せにつきましては、日本視覚障がい者協会へお問い合わせください。TEL:03-5579-2796 / FAX:03-5579-2797 / メールアドレス: info@javis.jp

お知らせの検索

お知らせ一覧

全部で10件あります。

広島市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。

富士市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました。

中日新聞に「耳で聴くハザードマップ」が紹介されました。

気になるタイトルをタップすると音声で詳細を読み上げます



お知らせを「音声コードに格納」し、文字通り読み上げます。

広島市にて、耳で聴くハザードマップの操作説明会を開催しました……

当事者ニーズを  
踏まえた開発

Webサイトを利用するにあたって、視覚障がい当事者の方々から以下のような課題が寄せられていました。

- コンテンツ量が多く、知りたい情報にすぐにたどり着けない(全盲・弱視)
- スクリーンリーダーで操作しても、「ボタン」「画像」などとしか読み上げられず、内容や操作対象が分からない(全盲)
- 文字が小さい、または色のコントラストが不十分なため、文字を読み取ることが難しい(弱視)

これらの当事者の声を受け、視覚障がい者が簡単に操作でき、自身で必要な情報を取得できるWebサイトの開発に着手しました。開発段階では、社内の当事者に対して操作性や使い勝手について継続的にヒアリングを行い、実際の利用状況を踏まえながら必要な機能を随時追加しています。また、リリース後も当事者を対象としたアンケート結果をもとに改善を重ね、高いアクセシビリティ水準を維持・向上させています。

企業としての  
組織的な取組

弊社では日頃より視覚障がい当事者の方々からの声をもとに製品やサービスの企画開発を行っています。

この”声”というのは、当事者が日常生活において不便と感じていることへの悩みの声です。

その声から、弊社では音声コード読み取り用アプリをはじめとして、耳で聴くWebサイトや、ハザードマップの内容を音声で聞くことができる耳で聴くハザードマップの開発を行ってきました。

すべての視覚障がい者が晴眼者と同じように「読める」社会を目指し、今後も製品やサービスの開発に取り組んでまいります。

## 審査結果の概要



### 「代替サイト」という現実的なアプローチ

- ウェブサイト側の対応を待たずに情報アクセスを可能にする「代替サイト」という独自の手法は、当事者が直面する喫緊の課題に対する、現実的かつ有効な解決策として評価された。



### 徹底した当事者中心の開発プロセス

- 社内の視覚障害当事者が開発に深く関与するだけでなく、リリース後も利用者からのフィードバックを継続的に製品アップデートに反映。
- 当事者の「困りごと」を起点とする一貫した開発姿勢が、高い実用性を担保している。



### ウェブ全体のアクセシビリティ向上への貢献

- 単なる代替サービスの提供に留まらず、元サイトの提供者へ改善を働きかけるなど、ウェブ全体のアクセシビリティ向上に貢献する姿勢が優れている。
- この啓発的な側面も、本取り組みの重要な価値である。